

支部協だより

第70号

発行所
 NTT労組退職者の会
 沖縄県支部協議会
 〒901-2133
 沖縄県浦添市城間4-35-2
 ☎098-870-7101
 Fax.098-875-7450

責任者
 黒島善市

総会のお知らせ

総会のご案内をこの支部だよりと葉書で通知します。多数の会員の参加をお待ちしています。

告 示

記

左記の通り第一〇回定期総会を開催します。

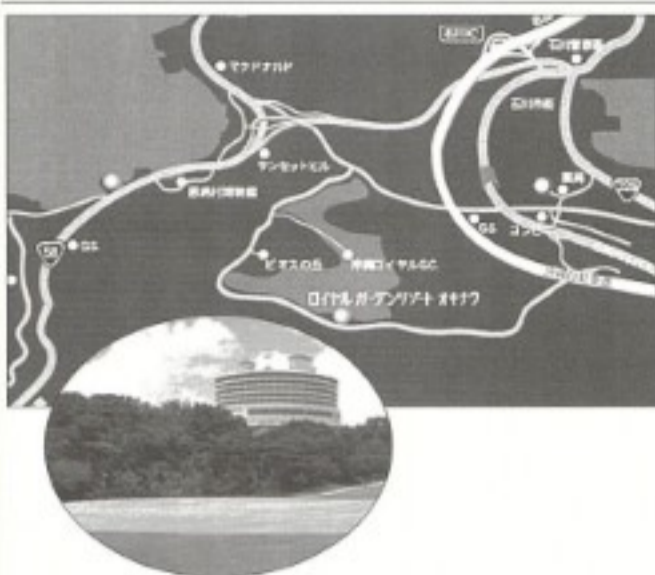
- 一、日時 総会：二〇〇八年十月九日(木)午後三時三〇分
懇親会 午後五時三〇分
- 二、場所 ロイヤルガーデンリゾートオキナワ
うるま市石川山城一四六八(電話九六四一六一二)
- 三、会費 宿泊費 三千元
(但し支部協定会費年間二千元、未納の方は追加して納入願います)

NTT労組沖縄支部執行委員長

濱元盛任

NTT労組退職者の会沖縄県支部協議会長

黒島善市



※出席可能者は、九月十七日(水)午後三時まで、なるべく早めにご連絡下さい。
 ※電話で連絡下さる方は、役員の携帯電話番号か又は、月・水・金曜日の午前十時から午後三時までにお願います。
 ※不在の時は、電話番号と氏名を言って下さい。

●電話 〇九八八七〇一七〇一
 ●FAX 〇九八八七五七四五〇

第一〇回定期総会(要旨)

はじめに

グローバルな資本主義世界を目指した自・公政権は、労働者からの権利剥奪と低賃金化そして大量の弱者と格差を生みだしました。又「後期高齢者医療制度」のように、老人のような弱者は、いじめても良いという思想を国民に植えつけました。今後、社会の諸層で老人・病弱者・身体障害者や寡婦等に対する「いじめ」や仕組みが広がるのではないかと懸念されます。

私達は、誰もが安心して暮らせる社会、生きる希望が持てる社会を作らなければなりません。

昨年の参院選後、自・公政権は急激にいきづまり、福田首相も任期中途中で政権を投げ捨てざるを得なくなりました。何としても早期に来るであろう次期総選挙に勝利して、政権交代を成し遂げなければなりません。

一年間の活動を振り返って

①「後期高齢者医療制度」廃止を求めた署名活動は、署名数一、一六〇〇名で、会員数の二倍弱でした。沖縄県支部協議会では、

会員の約1/3になる二

四二枚が回収されました。NTT労組退職者の会としては、約三倍弱の二六万名以上の署名が集まり、退職者連合としては、目標としていた一五〇万を突破し一五七万余を集約しました。御協力いただいた会員にお礼を申し上げます。

② 何としても一〇〇名を超える仲間が集まり楽しみたいと取り組んだ第一回グラウンドゴルフ大会には、一〇八名が参加してプレーしました。現役の沖縄総支部の絆な取り計らいで、宮古・八重山からも参加する事ができました。謝！謝！

しかし、目標のもうひとつである「グラウンドゴルフ愛好会」の結成はできていません。

③ 北部地区協議会から依頼がありました国頭村長選挙では、会員の「宮城馨」さんが当選しました。

④ 預託金五万円を廃止し、年会費六、〇〇〇円にして、各種祝金の新設や祝金底上げを図るとした「新共済制度」は、凍結されま

した。

⑤ 沖縄総支部のピース・ステージは、退職者の会員が全国から一六名が参加し、黒島会長以下三名の会員が嘉手納基地の半周を一緒に歩きました。又、大阪の会員の皆様は、新基地建設反対闘争を一年間継続している「辺野古の闘争現場」を訪れ力ンバしました。

⑥ 教科書から「軍の関与」を削除した文科省に対する沖縄県民の怒りはすさまじく、宮古・八重山を含めて十一万八千人が抗議の声を上げました。二六年前の一九八二年にも「皇軍による県民虐殺」を削除した教科書問題が発生しています。歴史の事実を直視せず、海外への派兵を目指す「歴史の自虐」という政治家やグループが存在する限り、この問題は確実に再燃します。思い出したくない、話したくない事であっても、子や孫に伝えましょう。戦争の世代が消えないうちに聞きとりましょう。

これからの課題

① 安心・信頼・生きがいあふれる二一世紀を作るために、会員皆が協力して

新会員紹介

2007年7月1日から2008年8月1日までに入会した25名の新会員を紹介します。

- 上原 宏 (08.4.1) 豊見城市
- 比嘉 清 (08.4.1) 浦添市
- 嘉数 由弘 (08.4.1) 八重瀬町
- 仲松 悟 (08.4.1) 那覇市
- 奥間 義信 (08.4.1) 南城市
- 牧野 永勝 (08.4.1) 那覇市
- 喜久川政夫 (08.4.1) 宜野湾市
- 渡真利和豊 (08.4.1) 沖繩市
- 新里 勇 (08.4.1) 名護市
- 田盛 幸子 (08.4.1) 豊見城市
- 宮城 理文 (08.4.1) 名護市
- 米須 清徳 (08.4.1) 宜野湾市
- 西銘 栄弘 (08.4.1) 石垣市
- 糸数 一雄 (08.4.1) 浦添市
- 石川 敏行 (08.4.1) 沖繩市
- 富山 信行 (08.4.1) 宜野湾市
- 上間 秀徳 (08.4.1) 名護市
- 大島 克博 (08.4.1) 石垣市
- 石原 榮 (08.4.1) 那覇市
- 東 初子 (07.9.21) 南風原町
- 原国 政明 (07.8.25) 沖繩市
- 屋良 宣正 (07.7.31) 那覇市
- 中今 肇 (07.7.1) 那覇市
- 垣花 律子 (08.8.1) 那覇市
- 東田 干治 (08.8.1) 八重瀬町

ゴルフサークルからのお知らせ

結成後、初めて宮古島大会を開催します。会員との夜の交流もワクワクしています。

記

日時：11月27日～28日(1泊2日)

場所：宮古島のゴルフ場(詳細は未定)で2プレーを行う。

賞品：退職者の会沖縄県支部協より提供

*参加希望者は、ゴルフサークル長の澤崎勝雄まで連絡して下さい。(携帯：090-3322-9320)

九月一日夜、福田首相が突然辞任を表明しました。一年前には安倍前首相が政権を投げ出しています。これでは自公には政権担当能力がないということに他なりません。よって、民意を問うべく総選挙が先だと思

うのですが、そうはせず、政権の座にしがみつき自民党は総裁選に血眼になっていきます。そして、自民党幹事長の麻生氏は「景気の回復、国民の不安の一掃を総裁選で訴える」と述べ、五日



総会へのご参加を

会長 黒島善市

正式に立候補を表明しました。しかし、裏を返せば、景気の悪化、国民を不安に陥れているのは紛れもなく、現自公政権であり「何をか言わんや」です。

さて、話は変わりますが一〇月九日第一〇回定期総会を開催します。本総会に多くの会員が参加し、楽しいひと時が過ごせるよう実行委員会を立ち上げます。総会の持ち方、懇親会、グラウンドゴルフ他アイディアを出し合っています。友人を誘い合い、各サークル間の交流を深めるなど年一回の総会により多くの会員が笑顔で会えるのを楽しみにしています。

チャンス到来!

「政権奪取」へGO!

《総支部・新体制がスタートしました》

執行委員長 濱元 盛任

「退職者の会の会員の皆様」お元気で過ごしてはいかがでしょうか? 去った8月1日の「第7回沖縄総支部定期大会」におきまして、前任の砂川博康さんから委員長の大任を引き継ぎました。「濱元盛任」で御座います。新体制の役員共々宜しくお願い致します。

さて、「福田首相の突然の辞任」により政局が一段と困難を極めて参りました。自民党は、今回の総裁選挙により、低迷している「内閣支持率」のアップを図り、解散総選挙に臨み、「政権を死守」することだけにこだわっています。現在早急な対応が求められている「医療・年金制度、非正規社員、格差の拡大」等の問題は、そつちのけで党利党略を優先した「国民無視の政治」を推し進めています。

私たちは、「念願の政権交代」を目指し、いついかなる状況にも対応し得る「万全な組織体制」を確立し、政治を私たちの手に取り戻しましょう!

最後に、来年7月には那

新役員紹介

- 執行委員長 濱元 盛任 (退職者の会担当)
- 副執行委員長 白道 直行 (浦添分会長)
- 事務局長 高良 敏一 (グル連協事務局長)
- 組織部長 比嘉 敏勝 (那覇分会長)
- 交渉部長 宮里 政和
- 情宣部長 上原 敏等

また、今年7月1日より、NTT西日本沖縄グループの事業運営体制の見直しが行われ、NTT-IDOから18年間、地域に親しまれた「地域会社」を廃止し、九州ブロック一丸となった事業運営体制・社長が九州で一人、という「九州事業本部体制」がスタートしました。沖縄は「事業部」NTT西日本「沖縄支社」として、新たな事業運営体制を展開

会員の訃報について

次の会員の方が亡くなりました。慎んでご報告し故人のご冥福をお祈りします。
宮良和江・六四才(二〇〇八・七・二六)(浦添市在)
豊里友元・六七才(二〇〇八・九・八)(名護市在)

今後のご支援・ご協力を心よりお願い致します。